

2017年 3月期 決算説明会資料

平成29年 5月12日

株式会社いなげや

代表取締役社長 成瀬直人



小売事業

スーパーマーケット事業



いなげや … 139 店舗
(惣菜単独店含む)

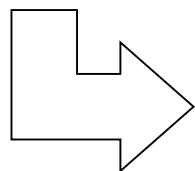


三浦屋 … 12 店舗

ドラッグストア事業



ウエルパーク … 127 店舗



小売事業 総店舗数

278 店舗 (2017.3月時点)

小売支援事業

(株)サンフードジャパン



(株)サビアコーポレーション



施設管理・警備

(株)いなげやウイング



特例子会社(障がい者雇用)

(株)いなげやドリームファーム



農業事業

1、 69期 連結 決算状況

2、 69期 事業別状況

3、 70期 経営計画

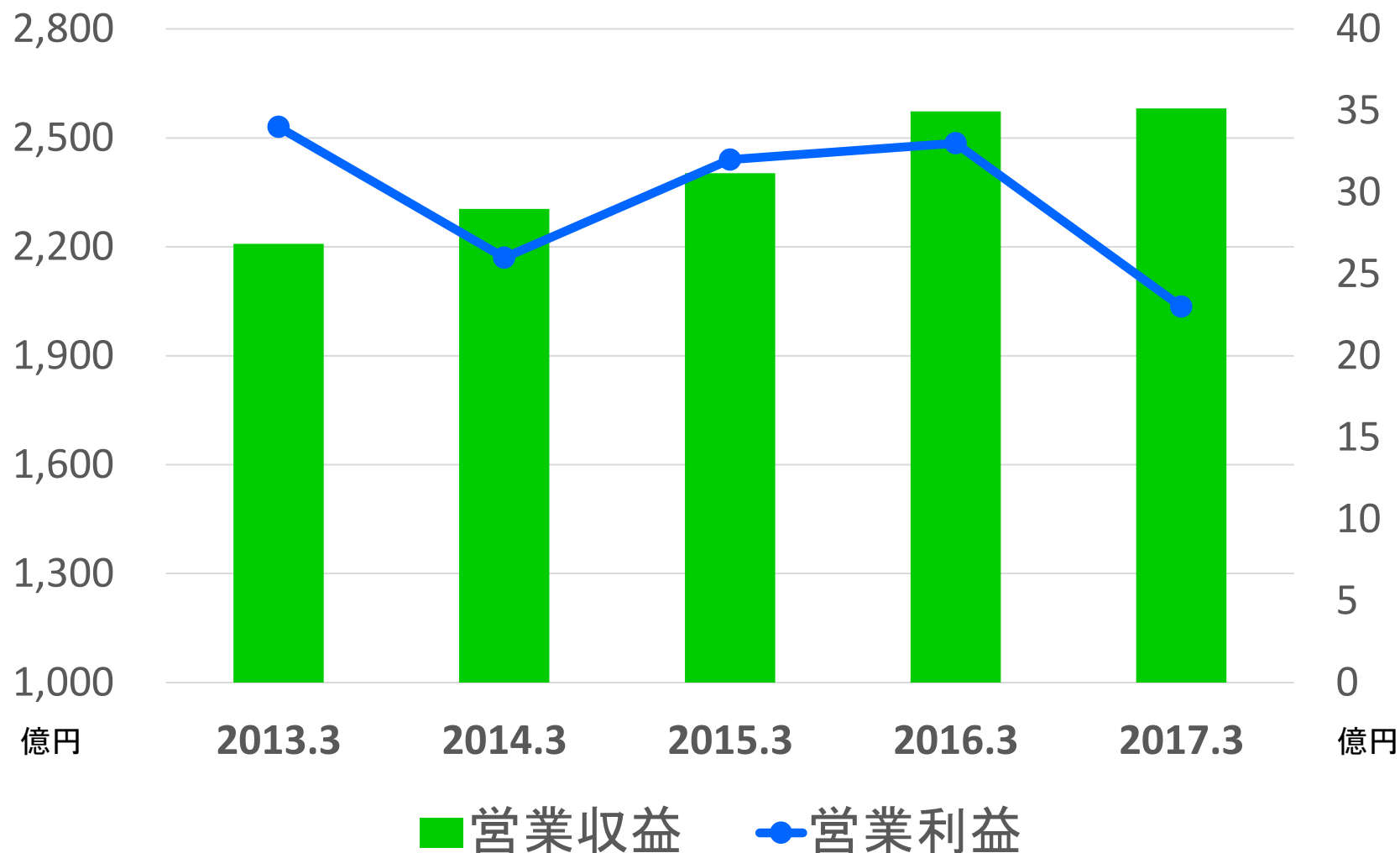
4、 70期 業績予想

【 連結経営成績 】

	2016年3月期			2017年3月期			増減額 (億円)
	金額 (億円)	売上高比 (%)	前年比 増減(%)	金額 (億円)	売上高比 (%)	前年比 増減(%)	
営業収益	2,573	—	7.1	2,581	—	0.3	7.4
売上高	2,485	100.0	7.1	2,491	100.0	0.2	5.6
営業利益	33	1.3	2.0	23	1.0	△27.8	△ 9.2
経常利益	36	1.5	1.6	26	1.1	△27.9	△ 10.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	9	0.4	△13.2	6	0.3	△30.8	△ 2.9

減益だが下期より改善傾向

【 連結 5期推移 営業収益・営業利益 】



5期連続増収、営業利益は減益

【 連結 財政状態 】

	2016.3月期		2017.3月期		増減額 (億円)
	億円	構成比(%)	億円	構成比(%)	
流動資産	312	31.7	327	33.6	15.0
固定資産	675	68.3	647	66.4	△ 27.7
流動負債	314	31.8	300	30.8	△ 14.4
固定負債	159	16.2	151	15.5	△ 8.3
純資産	513	52.0	523	53.7	10.0
総資産	987	100.0	975	100.0	△ 12.7

- ・流動資産 現金及び現金同等物: 9 億円増
商品及び製品: 6 億円増
- ・有形固定資産: 44 億円減
- ・投資有価証券: 16億円増

自己資本比率 **53.0%** (51.4%)
前期比 +1.6 P

- ・流動負債 買掛金: 3 億円減
流動負債その他(未払金など): 10 億円減
- ・固定負債 借入金: 7 億円減
- ・純資産 その他包括利益累計額
(他有価証券評価差額金など): 9億円増

設備投資 (キャッシュフローベース)
連結合計 56 億円

財務体質は健全性を維持

- 1、 69期 連結 決算状況
- 2、 69期 事業別状況
- 3、 70期 経営計画
- 4、 70期 業績予想

2017年3月期 決算説明会

【 17/3期 事業別 決算状況】

	スーパーマーケット事業	ドラッグストア事業	連結
売上高(億円) 増減前年比(%)	2,074 △0.4 %	404 4.4 %	2,491 0.2 %
既存店前年比(%)	△1.7 %	△0.9 %	△1.6 %
売上総利益率(%) 増減前年比P	28.5 % △0.2 P	25.8 % +0.3 P	28.0 % △0.1 P
営業利益(億円) 増減前年比 (%)	10 △47.9 %	10 △7.5 %	23 △27.8 %
売上高営業利益率(%)	0.5 %	2.7 %	1.0 %

差異は小売支援事業

経費負担を補えず減益

【スーパーマーケット事業 新店・閉店・改装 状況】



いなげや調布仙川店(16.11月改装)



三浦屋コピス吉祥寺店(17.3月改装)



ina21調布染地店(17.1月改装)

新店 …… 1 店舗(前8)

・いなげや 金町店

東京都 葛飾区 2016,4/9

閉店 …… 4 店舗(前5)

・いなげや 横芝店

千葉県 山武郡 2016,5/31

・いなげや 横浜西寺尾店

横浜市 神奈川区 2016,8/15

・いなげや 浦和中尾店

さいたま市 緑区 2016,11/27

・三浦屋 国分寺店

東京都 国分寺市 2016,7/31



いなげや金町店(16.4月オープン)

・改装 …… 33 店舗(前52)

・既存店売上前年比

…… 98.3 % (前103.8%)

- ・総店舗数減少するも売上は横ばい
 - ・一人当り買上点数は増加
- ⇒ 下期改善傾向も既存店活性化が課題

	2015.3期	2016.3期	2017.3期
売上高(全店)	105.9%	106.6%	<u>100.0%</u>
売上高(既存店)	103.5%	103.9%	<u>98.5%</u>
客数	103.4%	103.9%	99.5%
一点単価	103.4%	103.6%	100.2%
一人当り 買上点数	99.1%	99.1%	<u>100.4%</u>

- ・荒利率は食品価格の上昇などの影響により微減
 - ・社会保障制度変更による負担増
 - ・投資増により減価償却負担増
- ⇒ 経費負担増傾向、経費コントロールが課題

	2015.3期	2016.3期	2017.3期
荒利高	107.5%	106.0%	<u>99.5%</u>
福利厚生費	109.1%	108.9%	<u>111.3%</u>
減価償却費	118.1%	116.7%	<u>106.4%</u>
運送費	104.6%	110.2%	103.4%
営業利益	175.3%	116.9%	62.5%

【ドラッグストア事業 新店・閉店・改装 状況】



ウェルパーク 東日暮里一丁目町店(16.12月オープン)



イートインスペース



悩み別に売場を構成

新店 … 7 店舗(前11)

- ・原宿竹下通り店
東京都 渋谷区 2016,4/1
- ・下丸子店
東京都 大田区 2016,4/13
- ・東村山富士見町店
東京都 東村山市 2016,5/25
- ・吉祥寺ダイヤ街店
東京都 武蔵野市 2016,7/6
- ・立川北口店
東京都 立川市 2016,8/31
- ・東日暮里一丁目店
東京都 荒川区 2016,12/2
- ・浮間舟渡店
東京都 板橋区 2017,1/24

閉店 … 4 店舗(前3)

- ・浦和中尾店
さいたま市 緑区 2016,11/27
- ・さいたま吉野町店
さいたま市 北区 2016,11/30
- ・野田みずき店
千葉県 野田市 2017,2/28
- ・大和高座渋谷店
神奈川県 大和市 2017,2/28

改装 … 17 店舗(前9)

- ・新店効果により増収
 - ・荒利高は値入改善により微増
 - ・社会保障制度変更による負担増
- ⇒ 経費負担増傾向、経費コントロールが課題

	2015.3期	2016.3期	2017.3期
売上高(全店)	98.4 %	109.7 %	<u>104.4 %</u>
売上高(既存店)	97.5 %	103.6 %	99.1 %
荒利高	100.3 %	109.2 %	<u>105.8 %</u>
福利厚生費	96.0 %	111.8 %	114.5 %
営業利益	102.9 %	103.7 %	92.5 %

- 1、 69期 連結 決算状況
- 2、 69期 事業別状況
- 3、 70期 経営計画
- 4、 70期 業績予想



いなげやの事業目的
地域のお役立ち業として
お客様の健康で
豊かな食生活の実現



三浦屋
給食食材販売事業

まごころ
お届けサービス

いなげや
オンラインショップ



環境・社会貢献活動



INAGEYA
WING

Healthy Living & Social Market

食と人を通し、地域のお役立ち業として社会に貢献し、お客様が健康に歳を重ねて人生の喜びや楽しさを感じて頂ける、なくてはならない店

1. 「商品経営」を実現し、惣菜を柱とした
生鮮強化型SMの更なる進化
2. 「やめる」・「減らす」をキーワードに業務の見直し実施
3. おいしさと健康を地域のお客様に提供する
「新フォーマット」の開発
4. 成長の為の人財育成と社風改革
5. 全活動を通じ「ステークホルダー」との関係性を深め、
いなげやブランドを醸成

1. 「商品経営」を実現し、
惣菜を柱とした生鮮強化型SMの更なる進化

商品経営の具現化 (4つのキーワード)

Ready to～、シニア、健康、地産地消

Ready to Eat	・・・すぐ食べられる
Ready to Heat	・・・温めれば食べられる
Ready to Cook	・・・すぐ調理できる

惣菜強化の取り組み

原料・製法に拘った商品開発
時間帯別販売計画に基づく作業改善

食卓応援セレクト

黄金メンチカツ・プレミアム

3月1日～リニューアル

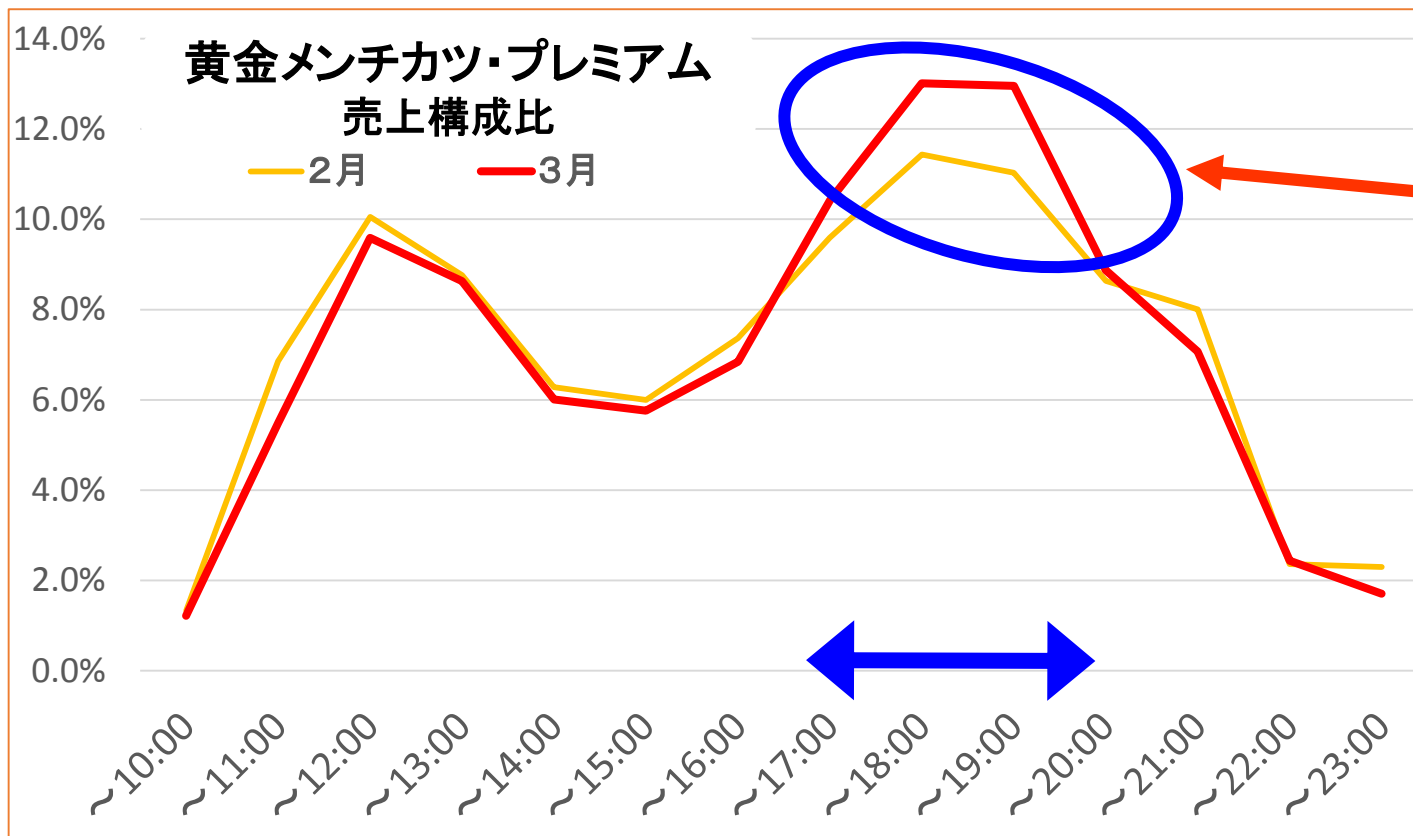
- ・肉(豚・牛)の粗挽き感を向上
- ・ブイヨンジュレ配合
 - ⇒ 冷めてもおいしさキープ
- ・冷凍技術向上で仕様変更
 - ⇒ 規格安定、出来栄え向上
 - ⇒ 作業軽減、チャンスロス防止



新規商品の開発、
既存商品の改廃 を強化



商品力の向上



夕方・夜が伸長
チャンスロス防止
値引きロス削減



売上・荒利
の最大化
を確認

時間帯別販売計画

- ・ピークタイム(昼・夕方)の人員体制(朝作業の定型化)
- ・ピークタイム(昼・夕方)の販売計画(商品開発)
- ・売場の状況に応じた売り切り・値引き対応



Ready to Eat ... すぐ食べられる

お魚屋さんのお惣菜
お肉屋さんのお惣菜

生鮮素材を活かした
惣菜...現在実験中!

らくッキング (Ready to Cook) コーナーの開発

- ・下ごしらえの手間や時間を省く
- ・必要な量目の食材を提供
- ・多品目の食材を摂取
- ・素材本来のおいしさ



簡単、便利、時短



多様なニーズを取り込み
売場が拡大中！



カット野菜・カットサラダコーナー

既存店活性化

- ・改装店舗は 前年同規模を計画
惣菜・生鮮の強化、イートイン導入・拡大 など
- ・地域特性に合わせたストアプラン
カードデータ、お客様アンケート(SLUT)の活用



2. 「やめる」・「減らす」をキーワードに 業務の見直し実施

・宅配事業の見直し

“届くいなげや 週刊配達便(注文型)” ⇒ 終了

“灯油配達便(注文型)” ⇒ 終了

“在宅食生活サポート(注文型・配食)” ⇒ 終了

“お届けサービス(店内購入品)” ⇒ 継続

・グロサリー作業の見直し ⇒ 作業効率化

発注支援システム(自動発注)の導入

EOB端末の導入推進

・精肉インストア作業の見直し

⇒ 作業軽減、再配置



武蔵村山 精肉プロセスセンターの活用

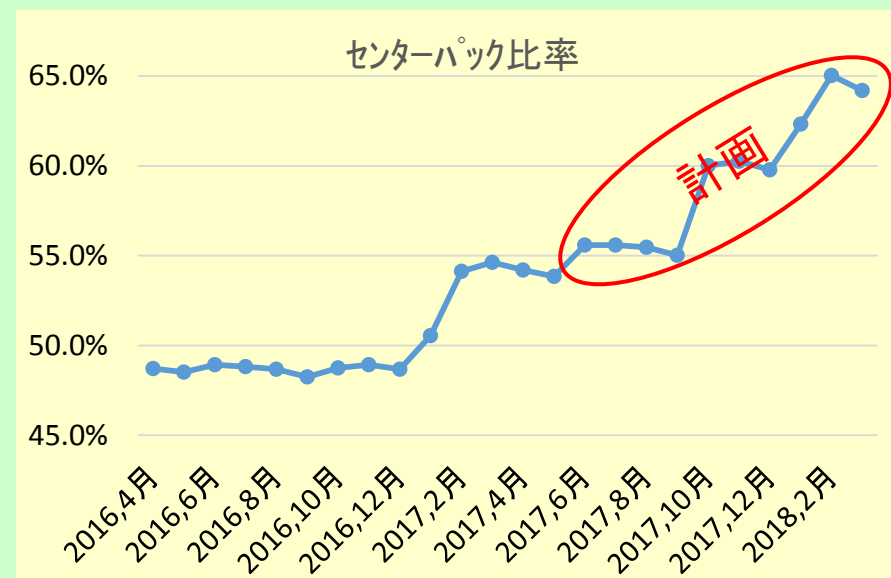
『品質の向上と トータルコストの削減』

・鮮度、品質の向上

低温管理のコールドチェーン体制
最新機器で商品の均一化

・トータルコストの削減

供給量の拡大
最新機器により、歩留り・生産性の向上
店舗人員の再配置促進



3. おいしさと健康を地域のお客様に提供する
「新フォーマット」の開発

いなげや × ウェルパーク … 共同開発フォーマット

- ・エコノミー(経済的)
- ・ワンストップ & ショートタイム(利便性)
- ・セルフメディケーション & ビューティーケア(ドラッグ要素)

グループ資源を活かした
小型店を開発



“**ESBI+** (エスビィプラス)”

5月下旬 実験店 いなげや練馬東大泉店を改装

- 1、 69期 連結 決算状況
- 2、 69期 事業別状況
- 3、 70期 経営計画
- 4、 70期 業績予想

売上高

	売上高	前期比増減
スーパーマーケット事業	2,075	0.0
ドラッグストア事業	425	5.0
計	2,500	0.9

(億円未満切捨, %)

CF設備投資

リース資産含まず

	新店	改装店	その他	合計
スーパーマーケット事業	11	11	26	48
ドラッグストア事業	2	0.5	1	3.5
計	13	11.5	27	51.5

数値につきましては単純合算にて算出しております。

連結	金額(億円)	前期比増減(%)
営業収益	2,600	0.7
営業利益	33	37.7
経常利益	35	31.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	10	52.4

	営業利益率
スーパーマーケット事業	1.0%
ドラッグストア事業	2.8%
連結	1.3%



すこやけくの像

この資料には、当社現在の計画や業績見通などが含まれております。これら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります。この資料はその実現を確約・保証するものではありません。

すこやけくの実現

お客様の健康で豊かな暖かい日常生活とより健全な社会の実現に貢献する。

商人道の実践

お客様のお喜びを自分自身の喜びとして 感じることができる人間集団。

いなげやの 3つの造語(大切にしている言葉)

1、すこやけく

「健やか」と「希求(けく)」をあわせて

「すこやかなことをこいねがうこと」を意味します。

2、人財

いなげやグループの全従業員は

会社の財産であるということを意味します。

3、考働

自ら考え周りに働きかけながら

新たな価値を創造してゆくことを意味します。

お問い合わせ

(株)いなげや 社長室 担当: 押木、奥田

Tel : 042-537-5031 Fax : 042-537-5070